



輝け! 多摩区の大学生 ~キラリと輝く大学生を紹介!~

明治大学 ボランティアサークル LINKs

明治大学生田キャンパスを拠点に活動しているボランティアサークル「LINKs」は、地元多摩区近郊では、子どもと地域パトロールや、児童館のお祭り、「登戸まちなか遊縁地」の運営サポート、障害のある人のお祭りのお手伝い等の活動を行っています。最近では地域と連携した新しいボランティアを作る企画にも挑戦しています。

昨年8月に行われた、主に小学生に向けたイベント「多摩区エコフェスタ」において、地球温暖化の原因の一つであるCO2をドライアイスで可視化したり、ごみの分別ゲームを通して地球温暖化を学ぶブースを出展しました。この活動を評価いただき、「第8回スマートライフスタイル大賞」において優秀賞を受賞しました。10月に行われた表彰式では、取り組み内容を発表し、パネルディスカッションに参加しました。



専修大学 生田ボランティア SIV

専修大学生田ボランティアSIVは2014年に防災・防犯の啓発活動を目的に立ち上げられた団体です。学園祭・多摩区内イベントでの防災ブースの展開や子ども防犯教室、大学周辺の朝清掃活動、被災地でのボランティア活動等を通して、防災・防犯意識の向上並びに地域との交流を図っています。

2019年の台風19号の際には、浸水被害が発生した市内の現場に多数のメンバーが出向き、被災者支援に尽力しました。

地域活動
交流の様子



日本女子大学 授業を通して学ぶ「地域連携」

「ICT活用とプロジェクト演習(人間社会学部心理学 久東光代准教授)」の授業で、22名の学生たちが、昨年11月と12月に、ニヶ領せせらぎ館、中野島小学校、生田緑地で子ども向けのイベントを企画し実施しました。まず、教室で「模擬イベント」を行い、準備の仕方やチームワーク、失敗時の問題解決の方略を学んだ後、多摩川の魚つりやクイズなどのゲームやクリスマスの工作を考え本番を迎え、子どもたちが元気一杯に楽しむ様子に、学生たちの笑顔が弾けました。



たまなび | vol.4 | News

多摩区・3大学連携協議会情報誌

たまなびNewsとは…

たまなびは「多摩区」+ 情報発信・案内の「ナビ」と地域の皆様と大学生の「学び」を表現した造語です。本情報誌は3大学生(専修大学、明治大学、日本女子大学)と地域の皆様の交流・コミュニケーションを促進し、地域連携を活発にすることを目的としています。



大学生と小学生が たまなび1日子ども商店街で出店!



参加した大学生の声

- ・普段関わりのない他大学生や小学生と活動できて楽しかった!
- ・運営や企画作りの経験を次に生かしたい。

多

多摩区のまちを舞台に、3大学の学生が、地域を知り、学び、参加する連続プログラム「たまなび」を昨年6月より進めてきましたが、11月3日(日・祝)に地域イベント「たまこみまつり」の会場内にて「たまなび1日子ども商店街」として模擬店を立ち上げ、区内の小学生と一緒に運営するイベントが実現しました。

小学生は、大学生が企画した3つのお店で1日だけの「小学生店員」となり、大学生のサポートを受けながら、たくさんのお客さんを相手に、お店を盛り上げました。

~たまこみまつり主催者のコメント~

今年4回目となるたまこみまつりは、「つなげよう、人と心と地域の輪」をテーマにしたお祭りです。今回3大学の参加は初めてでしたが、今までにない盛り上がりが見られました。

大学生の皆さんには、これからも我々にはない視点を持って地域のイベントに参加してもらうことで、一緒に新しい取り組みを生み出せるよう期待しています。



たまこみまつり
実行委員会委員長
石橋氏

